

～『請願第8号関連』～「開国博Y150」ベイサイドエリアに関する
横浜開港150周年協会と(株)博報堂JVとの契約について(報告)

1 ベイサイドエリア事業費内訳(博報堂JVとの契約に基づく内訳)

	内訳金額	主な経費
トゥモローパーク(7街区)	18.4億	会場設計・施工・撤去:7.0億 パト映像制作・演出:4.0億、ア・ス・ル・ン制作・演出:3.9億
はじまりの森(8街区)	22.7億	会場設計・施工・撤去:11.3億、ラ・マシ制作・演出:4.3億
ドリームフロント	1.1億	会場設計・施工:0.5億
周辺会場	4.0億	象の鼻:0.6億、黒船来航:2.4億、マザーポート:1.0億
その他経費	15.7億	実施設計:0.7億、サイン制作・設置:1.0億 共通運営(警備・清掃):3.6億、光熱水費:0.4億 管理費:5.6億
合計	61.9億	

2 ベイサイドエリア(株)博報堂JVに関する契約経過

契約名	契約日 契約者	契約金額	契約内容(委託内容)
ベイサイド エリア実施 設計策定業務	H19.10.1 博報堂JV	77,604,450円	【実施設計】 全体概要(テーマ、コンセプト、開催概要等) 全体実施計画(エリア全体の実施計画) 会場計画(コンテンツの企画及び運営計画策定)
ベイサイド エリア実施 業務	H20.4.1 当初契約 H21.3.17 変更契約 博報堂JV	2,706,900,000円	【会場設計・整備】 会場設計、整備 周辺会場事業計画、整備 ベイサイド運営計画
ベイサイド エリア実施 業務	H21.4.1 博報堂JV	約34億2百万円 (概算契約)	【会場整備・運営】 会場(周辺会場を含む)整備 マザーポート事業整備、運営 ベイサイド運営・実施

(株)博報堂JV共同提案者

- ・神奈川新聞社、東急エージェンシー、NHKインタープライズ、旭広告社、京急アドインタープライズ、相鉄エージェンシー、横浜アーティスト

平成21年度契約は、概算契約としており、事業終了後、履行内容、金額等を精査の上、精算するものです。

〈 参 考 〉

開国博 Y150 の収支計画(H19年度～21年度)

	テーマイベント費	広報宣伝費	協会事務費	合 計
総 額	120億	22億	15億	157億
協賛金等	20億	5億	5億	30億
入場料	45億	-	-	45億
市補助金	55億	17億	10億	82億

経費の内訳 【テーマイベント費】ベイサイド及びヒルサイドエリアの整備、運営費
交通対策費、イベント全体の運営費 など
【広報宣伝費】・・・ プロモーション、新聞・情報誌等への出稿、TV・
ラジオでの放送、公共交通機関における広報 など
【協会事務費】・・・ 人件費、事務所棟管理費、事務費 など

テーマイベント費(120億円)の内訳

	事業費	内 訳
ベイサイドエリア	63億	有料会場、周辺会場、マゼポートエリア
ヒルサイドエリア	19億	市民創発プロジェクト、竹の海原
市民参加事業	4億	FUNEプロジェクト、ドラマヨハ、キャナルカフェ、ボランティア
その他経費	34億	交通対策、イベント全体運営(情報センター、チケット販売センター、教育サポート、入場券管理 等) 等
合 計	120億	